

(1枚につき、5名様まで有効)  
開館時間：午前9時30分～午後5時  
休館日：毎週月曜日(祝日などの場合は翌日)

切り取ってご利用ください

〒321-1431 日光市山内 2388-3 TEL: 50-1200  
ホームページ <http://www.khmoan.jp/>

日光東照宮400年式年大祭記念 社寺を描いた絵画展

今からおよそ120年前、外国人旅行者への土産用の水彩画を専門に扱う美術店が日光や横浜にありました。小杉放菴や日光に縁ある五百城文哉をはじめ、三宅克己、丸山晩霞、吉田博ら著名な画家たちが、これに関わって日光を描いたことや、日光に居住して土産絵を専門とした、河久保正名や沼辺強太郎などの画家がいたことも、近年明らかになってきました。

この展覧会では、日光東照宮400年式年大祭を記念し、美術館が開館以来、力を入れて収集してきた社寺を描いた水彩画を中心に、明治期に国際観光都市となった日光がどのように描かれてきたのかを紹介します。

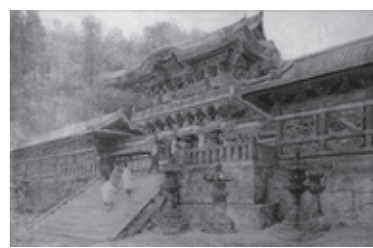
また、9月23日(水・祝)、10月12日(月・祝)、11月3日(火・祝)午前11時～正午に、展覧会担当学芸員によるギャラリートークも行いますので、ぜひご来館ください。事前申込不要です。

会 期：9月19日(土)～11月3日(火・祝)  
休 館 日：毎週月曜日(9月21日(月・祝)、10月12日(月・祝)、11月2日(月)は開館。9月24日(木)・10月13日(火)は休館)  
開館時間：午前9時30分～午後5時(入館は午後4時30分まで)  
入 館 料：一般720(300)円、大学生510(200)円、高校生以下は無料  
※( )内は市民割引券を利用した際の料金です。

多くの画家によって描かれた日光の社寺の絵、見てみたいぞ!!



ジンジャくん



五百城文哉「東照宮・陽明門」小杉放菴記念日光美術館所蔵

元気な！健康！

あなたの健康寿命、延ばしましょう！

5

◎ウォーキングで健康を手に入れよう

ウォーキングは年齢を問わず楽しめる運動の一つです。費用が掛からずに出来る手軽さから、近年は多くの人が取り組んでいます。ウォーキングは次のような効果を得られると言われています。

- ① 肥満解消  
基礎代謝が活発になり体脂肪を減らす効果があります。
- ② 生活習慣病予防  
悪玉コレステロールを減らし善玉コレステロールを増やす効果があるため、動脈硬化を予防できます。また、血糖値を下げる効果もあるので、糖尿病の予防や改善につながります。
- ③ 認知症予防  
全身運動で脳に新鮮な酸素が送られ、また足の裏からの刺激も加わることで脳が活性化し、認知症の予防にもなります。
- ④ 寝たきり予防  
下肢筋力が向上することで、転

倒予防や寝たきり予防にも効果があります。

その他にも、ストレス発散や心肺機能の向上、自律神経を整えるなど身体にとって良い効果がたくさんあります。しかし、むやみに歩いても効果が得られないどころか、膝や腰を痛める原因となる場合があります。また、同じ時間歩いたとしても、正しい姿勢で歩くのとダラダラ歩くのでは、得られる効果にも違いが出ます。ウォーキングする際には、正しい姿勢を心がけ、歩くスピードにも注意して取り組むようにしましょう。

健康課は、今年度から健康ウォーキング教室を日光だいや川公園で毎月開催しています。インストラクターと一緒に、正しい歩き方を学ぶことができます。19歳～79歳の市民であれば参加できます(ただし、運動制限のある方、妊娠中の方は不可)。ぜひ、この教室に参加して、健康と若さを手に入れてもらえればと思います。

ぶらり日光ブランド探訪 vol.17

くわしくは 総合政策課 日光ブランド戦略室 ☎(21)5131

今月の日光ブランドは「旧日光田母澤御用邸」

旧日光田母澤御用邸は、日光出身で明治時代の銀行家、小林年保の別邸に、当時赤坂離宮などに使われていた旧紀州徳川家江戸中屋敷の一部(現在の三階建て部分)を移築し、その他の建物が新築される形で、明治32年に当時皇太子であった大正天皇のご静養地として造営されました。また、太平洋戦争末期には、当時皇太子であった今上天皇の疎開先でもありました。

国の重要文化財「旧日光田母澤御用邸」

昭和22年に廃止されるまでの間、大正天皇をはじめ、三代にわたる天皇・皇太子がご利用になりました。戦後、博物館や宿泊施設、研修施設として使用された後、県が3年をかけ、修復整備し、



平成12年に記念公園としてよみがえりました。

御用邸の位置は、世界遺産「日光の社寺」に近接。北には日光連山を仰ぎ、南は大谷川の清流を隔てて鳴虫山を借景とし、西は寂光の滝を源とする田母澤川を境とする、周辺を杉木立に囲まれた閑静で風光明媚な場所にあります。明治期に造営された御用邸の中でも最大規模の木造建築で、本邸が現存する唯一の建物です。江戸・明治・大正と三時代の建築様式をもつ集合建築群で、当時の建築技術を見ることが出来ます。また、中には御玉突所があり、明治時代の初めから外国からの来客との交遊に、ビリヤードが行われていました。ここでは、当時の皇室文化も垣間見ることが出来ます。

平成15年に貴重な建造物として「国の重要文化財」に指定され、平成19年には「日本の歴史公園100選」に選定されました。四季折々の風情ある庭園と100年におよぶ荘厳な趣を、ぜひ堪能ください。

進め！地域おこし協力隊

くわしくは 地域振興課 地域振興係 ☎(21)5147

こんにちは!! 栗山地域おこし協力隊の疋野吾一です。

栗山地域には教育施設が中学校までしかありません。進学と同時に子どもたちは栗山を離れることとなります。卒業後、多くの人は地域外に出たまま、栗山には戻らないのが現状です。私は、栗山にいる子どもたちが将来、ここに帰って来るきっかけを作りたいと思い、栗山中学校にお願いして「日光みらい科単元学習」の中で授業を行いました。内容は、仮想の村を作り、最初にその村の現状と理想の姿を設定し、理想の村にするにはどのような過程が必要かを逆算して考えていく構成です。

理想の村を築く方法として「みんな楽しく過ごす村」↓そのためには「空き家を使ってイベントをしよう」↓まずは「空き家を修理しよう」↓空き家の所有者へ話しに行こう…このように話が進みました。一人でできることは限られているので、

特技を持った村民などを設定して協力しながら、過程を作っていきます。

この授業の狙いは、理想から逆算して今日からできることを導き出して目標に向かっていく、という流れを作ることです。理想を掲げるのは簡単ですが、道筋が分からないと何事も達成できません。

中学生の皆さんには、地元に戻ってきてもっと栗山を良くしたいと思ったときに、この授業のことを思い出してほしいと思います。また、人生の中で大きな壁にぶつかったときには、漠然としたステップではなく、明確な第一歩を踏み出してほしいと思います。



授業の様子